

あいち病害虫情報 最新情報

平成25年10月16日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

今後も気温はやや高い！

名古屋地方気象台発表の1か月予報（10月11日発表）によると、気温は平年よりやや高い状況が続き、降水量も平年より多い予想です。また、本日未明に台風26号が愛知県南部を暴風域にして通過しました。

露地野菜の細菌性の病害に注意！

キャベツ及びハクサイの軟腐病や黒腐病などの細菌が原因となる病害は、激しい風雨により発生が助長されます。台風26号の影響を受けたほ場では、早急に抗生物質剤や銅水和剤などの農薬で防除しましょう。

コナガの発生量、一部地域で増加！！

キャベツ及びハクサイほ場に設置した、コナガのフェロモントラップにおける誘殺数は平年並ですが、キャベツのほ場で発生が多い地域があります。コナガは薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統薬剤の連用を避けて防除しましょう。

オオタバコガなどチョウ目害虫の発生に注意！

オオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺数はやや多い状況で、キャベツほ場での発生量も多くなっています。また、ハイマダラノメイガの発生も多いほ場があります。今後も引き続き気温の高い天候が予想され、オオタバコガやハイマダラノメイガなどの発生に好適な状況が続く予想です。防除を徹底しましょう。

ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺数はおおむね平年並ですが、南知多町では、9月に入ってから多い状況が続いています。卵塊や若齢幼虫が多く認められるほ場では、幼虫の分散前に防除を実施しましょう。

イチゴの病害虫

炭疽病は、気温が高い状況が続くと発生が多くなります。引き続き発生に注意して、発病株を見つけたら速やかに抜き取り処分しましょう。また、台風26号で風雨にさらされたほ場では、速やかに農薬で防除しましょう。

うどんこ病は、多発した後では防除が難しくなります。初期防除に努めましょう。

ハダニ類の発生が目立つほ場があります。10月1日発表の「発生予察注意報第4号」を参考に、防除に努めましょう。

トマト黄化葉巻病を媒介するタバココナジラミに注意！

トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミによって媒介されます。屋外に設置した粘着トラップにおけるコナジラミ類の誘殺数は、一部地域でやや多い状況です。施設への侵入防止及び防除を徹底しましょう。

キクのおオタバコガに注意！

稲沢市と豊川市に設置したオオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺数は、多い状況です。ほ場での発生量も増えると予測します。防除を徹底しましょう。

ダイズのミナミアオカメムシ

ミナミアオカメムシの発生量は平年並ですが、発生量の多いほ場では、収穫前日数に注意して農薬で防除しましょう。

問い合わせ先 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室
TEL 0561-62-0085 FAX 0561-63-7820